

10 教員の負担を軽減し、教育の質を向上させる「働き方改革」

施策展開の方向性(25)

教員が誇りとやりがいをもって職務に従事できる学校運営体制を整備します

【施策の必要性】

学校を取り巻く課題が複雑化・多様化し、教員に求められる役割が拡大する中、新学習指導要領の趣旨の実現など、学校教育の更なる充実が求められており、教員の長時間労働の実態は看過できない状況となっています。このことは児童・生徒の学びを支える教員の心身の健康に少なからず影響を及ぼすとともに、日々の教育活動の質にも関わる重大な問題となっています。

このような状況を打破するためには、業務改善やデジタル化の推進、学校を支える人員体制の確保などの多様な取組を複合的に実施することが必要です。教員の負担軽減を図ることは、教員の長時間労働の改善はもとより、教員の職の魅力を高めることにもつながるなど、教育の質の向上という点において大変重要です。

1 学校を支える人員体制の確保（人事部・指導部）

(1) 教員の校務負担軽減のための時数軽減（拡充分）

従来の教務主任や生活指導主任などに加え、研究主任や学年主任など、負担の大きい校務を担う教員の授業時数を軽減する。

(2) 小学校における英語教育に関する指導体制の整備（再掲）

英語指導の専門性の確保や新学習指導要領の実施に伴う教員の負担増加に対応するため、22 学級以上の大規模な学校に英語の専科指導教員を配置し、それ以外の学校には必要な講師時数を措置する。

(3) 学校マネジメント強化事業（再掲）

小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置する事業を平成 29 年度から（都立学校は令和元年度から）実施している。学校に配置された会計年度任用職員は、副校長の指示の下、調査業務や服務関係の事務処理などの業務に従事する。これにより、副校長の負担を軽減し、学校経営に集中できる環境を整備する。

なお、小・中学校に配置する会計年度任用職員については、区市町村教育委員会が配置を行い、都教育委員会がその任用費用を補助する。

(4) スクール・サポート・スタッフ配置支援事業

小・中学校において、配布物の印刷等、必ずしも教員でなくてもできる業務を教員の代わりに行う会計年度任用職員を配置する区市町村教育委員会に対して、都教育委員会がその任用費用を補助する事業を平成 30 年度から実施している。これにより、教員の負担軽減を図り、児童・生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。

(5) スクール・サポート・スタッフ（学校生活支援型）配置モデル事業

小学校において、学習に集中しにくい児童等への対応を教員の代わりに行う会計年度任用

職員を配置する区市町村教育委員会に対して、都教育委員会がその任用費用を補助するモデル事業を令和3年度から実施している。これにより、教員の負担軽減を図る。

(6) 社会の力活用事業

小学校において、英語や体育などの教科指導に専門性の高い外部人材を特別非常勤講師として任用する区市町村教育委員会に対して、都教育委員会がその任用費用を補助する事業を令和3年度から実施している。これにより、教員の負担を軽減するとともに、教育の質を向上させる。

(7) システムの活用による臨時的任用教員の確保支援

臨時的任用教員等の候補者と各学校の希望条件等とのマッチングを支援するシステムを構築・運用し、学校における候補者との折衝業務を効率化し、迅速な確保に繋げるとともに、副校長等の業務負担の軽減を図る。

(8) 産休・育業代替教員の安定的確保

産休の取得や育業をすることが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、代替のための臨時的任用教員を最大4か月前倒して任用する。

(9) エデュケーション・アシスタント配置支援事業（再掲）

小学校において、副担任相当の業務を担う会計年度任用職員を配置する区市町村教育委員会に対して、都教育委員会がその任用費用を補助する事業を令和4年度から実施している。これにより、授業の質の向上、教員の負担軽減等を図る。

2 在校時間の適切な把握と意識改革の推進（人事部）

(1) 在校時間の適切な把握と活用

都立学校では、登下校時にカードリーダーで打刻を行うこと等により、教員の在校等時間を客観的に把握している。令和2年4月1日からは、「都立学校の教育職員の在校等時間の上限等に関する方針」等に基づき、教員が業務を行う時間を把握し、業務の削減や勤務環境の整備を進めることとしている。引き続き、管理職が教員の在校等時間を適切に把握し、必要に応じて指導・助言等を行うことを通じ、メンタルケアの更なる充実や、長時間労働の改善を含めたライフ・ワーク・バランスの実現を図る。

3 教員業務の見直しと業務改善の推進（総務部・人事部）

(1) 統合型校務支援システムの整備（再掲）

都立学校における業務縮減及び業務の効率化に向け、令和4年4月に運用開始した統合型校務支援システムの安定稼働及び全都立学校への運用定着を図る。

(2) 職員室の環境改善

都立学校において、教員同士のコミュニケーションの円滑化や校務運営の効率化を図るため、机やキャビネットの更新を図りつつ、職員室内のレイアウトや動線等を工夫するなど、各学校のニーズに合わせ、機能性が高く働きやすい職員室を整備する。

4 部活動の負担の軽減（指導部）

(1) 部活動指導員の配置・活用（再掲）

部活動指導員を配置し、都立学校及び公立中学校における教員の勤務負担軽減を図りながら、部活動の一層の充実を推進する。

10 教員の負担を軽減し、教育の質を向上させる「働き方改革」

(2) 中学校の部活動における外部指導者の配置支援（再掲）

中学校の部活動において、外部指導者を積極的に配置し、専門的な技術指導等による部活動の質の向上と教員の負担軽減を促進する。

(3) 地域運動部活動推進事業（再掲）

スポーツ庁の「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」により委託された事業である。生徒にとって望ましい持続可能な部活動と学校の働き方改革の実現に向けて、休日の部活動の段階的な地域移行等の推進に関する実践研究を実施するとともに、研究成果を発信し、休日の地域部活動や、合理的で効率的な部活動の展開を図る。

(4) 地域文化部活動推進事業（再掲）

文化庁の「部活動の地域移行に向けた実証事業及び地域文化クラブ推進事業」により委託された事業である。生徒にとって望ましい持続可能な部活動と学校の働き方改革の実現に向けて、休日の部活動の段階的な地域移行等の推進に関する実践研究を実施するとともに、研究成果を発信し、休日の地域部活動や、合理的で効率的な部活動の展開を図る。

(5) 部活動の地域連携・地域移行（再掲）

ア 都立中学校等の部活動における地域連携促進事業

イ 都立学校における部活動改革パイロット校

学校部活動の地域連携・地域移行に向けて、地域スポーツ・芸術団体等との連携方法や、休日を中心とした地域クラブ活動としての指導者の質の保障、活動場所の確保及び円滑に使用するための方法、円滑な教員等の兼職・兼業等について試行的に取り組み、東京都の実態に応じた地域クラブ活動としての在り方を検証する。

施策展開の方向性②⑥

多角的に学校を支援する新たな体制を構築します

【施策の必要性】

学習指導要領の改訂や社会的な要請に基づく教育課題の増加などにより、様々な対応が学校教育に求められています。これらの期待に応えていくためには、地域人材、豊かな知識や経験を有する高齢者、専門性を備えたスタッフ、教員OBなど、多様な外部・専門人材を、学校を支える人員体制として確保することが必要です。こうした人材の量的な拡大に伴い、学校ではその確保に係る負担が大きくなっていることに加え、外部・専門人材に児童・生徒に対する理解を深めてもらうことなど、学校ならではの資質・能力の向上も重要な課題となっています。

また、国際交流等を進めるためには、新たな交流先の開拓や交流手法についての調整などを、各学校が外国の機関と行うなど教員の専門外の事項への対応も必要となっており、その負担が一層増加しています。

教員の負担軽減と教育の質の向上の両立を図っていくためには、これまでにない方策も含めた多面的アプローチが必要です。

1 公益財団法人東京都教育支援機構（TEPRO）との連携による学校への支援（総務部）

(1) 公益財団法人東京都教育支援機構（TEPRO）との連携

東京都教育支援機構（TEPRO）は、令和元年7月に都教育委員会が、教員の負担軽減と教育の質の向上の両立を図るため、学校をきめ細かくサポートする全国初の多角的支援組織として設立した。

同機構は、令和4年4月に一般財団法人から公益財団法人へ移行し、令和5年7月に名称を「東京学校支援機構」から「東京都教育支援機構」に変更して、以下の事業を展開している。

- ・ 都内公立学校が必要とする多様な人材を開拓・確保して必要な研修を行い、紹介する人材バンク事業
- ・ 都立学校において生じる日常的な懸案事項について、教育分野に詳しい弁護士に相談して法律的知見に基づく助言を受けられる学校法律相談デスク事業

また、都教育委員会から、国際交流コンシェルジュ事業、都立学校施設維持管理事業等を受託し、実施している。令和5年度からは、新たに産休・育業代替教員等確保支援事業、都立中学校等部活動の地域連携促進支援事業等を受託している。

今後一層、特別支援教育の支援、学習支援、教職員の事務支援等に必要となる外部人材の確保及び学校への紹介など、学校からTEPROへ寄せられる期待に十分に答えていけるよう、緊密な連携を図る。